

おうごんざん さくら通信

黄金山社協ホームページでも
さくら通信がご覧いただけます

黄金山社協

検索



QRコードからもアクセスOK!

ボランティアバンク『みどり』のよろず相談について

黄金山地区には、ボランティアバンク『みどり』があります。15年くらい前からスタートしていて、歴史は古いんですよ。「それ何？」と言われる方もいるでしょうね。

黄金山地区は、随分前から高齢者率が高くなってきました。お一人暮らしの世帯も多くなりました。そんなお一人暮らしの世帯への気遣い、例えば、新聞や郵便物は貯まってないか、昼間も電灯がつきっぱなしになってはいないかなど、普段から気にかけている方々がいますよね。子ども達の登下校時も、地域の皆さんが見守ってくれるから安心して通うことができました。大変ありがたいことです。このように、たくさんの地域の方が、「地域のために何かできることはないか」と、気を配ってくれていました。そういう活動を、地域として組織的に取り組んでいくために、黄金山社協の支え合い推進委員会が間に入って、困っている人を手助けできるのではないかと、ボランティアバンク『みどり』を立ち上げました。

半年前の4月、新年度を迎えるにあたって、南区社協から「毎週木曜日の『みどり』の相談日を見直してみませんか」と、アドバイスをいただきました。「せっかく毎週木曜日に、当番が黄金山会館に詰めているのにもったいない」。確かに、形骸化していることは否めませんでした。また、**第4木曜日には、仁保・楠那地域包括支援センターからも会館に来てくださることになりました。よろず相談受付が幅広くなりました。それから、受付用の電話も契約します。**利用者からの相談の中には、実際に家まで行ってお手伝いすることも出てきます。「電球を替えてほしいんだけど」、「衣替えを手伝ってほしい」とか。

そういう経過があって、ボランティアバンク『みどり』をきちんと復活させる必要が出てきました。何度も会議を持って準備を進めてきました。ボランティア登録者も募集しました。（現在も、随時受け付けています）既に、活動をスタートするところまできています。

見直しする中で、支援活動ごとに利用者の方から、料金をいただくことにしました。例えば、

- ・掃除のお手伝い 60分で500円
- ・ゴミ出し 1ヵ月で500円

など目安ですが。

登録者には保険も掛けます。安全第一です。現在は、コロナが落ち着くのを待っている状態です。しばらくお待ちください。間もなく具体的にどんな援助ができるのかを書いたチラシを配布します。

黄金山社協「支え合い推進委員会」

